

自ら考え 挑戦し続ける子どもを育てます

～チャレンジ桜井～



令和5年4月28日 No.481

横浜市立桜井小学校



多くの人と関わり 多くの人を笑顔に！（子どもも大人も）

校長 金子 祐治

令和5年度が始まり、1か月が過ぎようとしています。子どもたちは新しい友達や担任にも慣れ、新学年の学習や活動に落ち着いて取り組んでいます。5月に行われる「スポーツフェスティバル」に向けて練習も始まりました。体育館からは応援団の大きな声が聞こえ、校庭ではリレーの練習や学年のタイム計測で一生懸命走る姿を見ることができます。

さて、桜井小学校では、引き続き学校教育目標の「自ら考え挑戦し続ける子ども」の育成に取り組んでいきますが、今年度は「交流」をキーワードに教育活動を行います。これまで、コロナ禍ということで制限や制約がありましたが、5月8日からの「5類感染症への引き下げ」も受けて、活動を再度見直し充実させていきます。特に人とのかかわりを通じた体験活動を充実させ、社会とつながり、自己有用感や自尊感情を高め、より良い人間関係をつくる教育活動の推進を図ります。また、様々な立場、様々な世代の人との交流を通して多くの経験を積み、コミュニケーション能力、礼儀や挨拶、感謝の気持ちなどを身につけさせていきます。学校内の人と（たてわり活動や異学年交流）、地域や保護者の方と（授業や行事の参観）、外部の方と（校外学習や出前授業・他校児童との交流）のかかわりやつながりを通して、様々な学びにつなげていければと考えています。そして、新たに他国との交流（オーストラリアの現地校と姉妹校に）も現在計画、準備をしています。

まずは27日に予定している「スポーツフェスティバル2023」、今年度はご家族の参観人数は制限せず、地域の方々にも4年ぶりに桜井小学校の子どもたちの姿を参観していただく予定です。子どもたちが活躍する姿、期待してください。子どもたちが躍動する姿、ぜひご覧になってください。笑顔いっぱいのスポーツフェスティバルになりますように。



異学年交流

全学年の「たてわり活動」

1



1・2年生の「学校探検」